

平成30年度 園芸施設・産地現地研修会のご案内

開催日 平成31年1月31日(木)

開催場所 宮城県石巻市

主催 一般社団法人日本施設園芸協会

目的

資材費や光熱費の上昇等経営的にまた国際的にも施設園芸を巡る情勢は厳しいものがあり、一層のコスト低減、生産性向上、収益向上が求められています。国においても次世代施設園芸や温室設置コスト低減の推進、A重油の価格補填・省エネルギー化といった燃油対策等の施策が積極的に展開されています。

このような中で、本研修会は、生産者、指導者、研究者、農業団体、施設資材製造会社、農産物販売者等の皆様方に、施設園芸に関する最新の情報や技術等を紹介し、経営の改善、事業の活性化に役立てていただくことを目的に開催しています。

今回は、復興事業による大規模栽培施設および次世代事業拠点にお伺いし、最新の施設園芸技術および特徴的な取り組みについて研修します。

○ 集合： JR仙台駅東口 貸切バスプール付近

11:15

※昼食は車中弁当を提供します。

◇ 株式会社トライベリーファーム(石巻市蛇田字深田63)

13:00 ~ 14:00

3棟の鉄骨ハウス(1ha)でイチゴを栽培(5.5t/10a)する。ハウス内環境測定や生育調査により、環境・生育状況のデータ化と地域での共有を進める。早朝や昼間の温度管理や二酸化炭素濃度、夜間の湿度管理、炭酸ガス処理やUVBランプの利用による病害の減少や品質向上、収量の向上を実現している。

◇ 株式会社デ・リーフデ北上(石巻市北上町橋浦北釜谷崎226)

15:00 ~ 16:00

次世代施設園芸導入加速化支援事業の宮城県拠点。2.4haのフェンロー型温室でトマト・パプリカを栽培し、種苗生産施設と集出荷施設も併設する。木質バイオマス及び地中熱ヒートポンプによる冷暖房やLPGボイラーの燃焼ガスを活用したCO₂施用技術の実証に取り組む。

○ 解散： JR仙台駅

18:00(予定)

募集人数 : 35名程度(申込期限は1月17日(木)、先着順締切りにご留意)

参加費 : (一社)日本施設園芸協会 会員 7,000円
: 野菜流通カット協議会・青果物選果予冷施設協議会会員 8,000円
: 一般(非会員) 9,000円

(見学代、資料代、移動費、昼食代等を含みます。)

参加の申し込みは、別紙参加申込書を(一社)日本施設園芸協会あてFAXまたはE-mailでお送りください。その後、請求に基づき、参加費を当協会に指定口座にお振り込み下さい。

【問い合わせ先】

一般社団法人 日本施設園芸協会

TEL: 03-3667-1631

FAX: 03-3667-1632

E-mail: engei@jgha.com